

大阪科学技術センター 中堅・中小企業技術振興委員会主催

2022年度 第1回講演会 ～中小企業におけるDX～

日時 2022年8月9日(火) 14時～16時45分(13時30分より受付開始)

場所 大阪科学技術センター 7階 701号室

大阪市西区靱本町1-8-4 <http://www.ostec.or.jp/access.html>

DX(デジタル・トランスフォーメーション)は中小企業の喫緊の課題となっていますが、何からどう始めたらいいのか?自社に合ったDXとはどういうものか?費用は?効果は?と、最初の一步が難しいとよく言われます。各社の実態に合ったDXの推進で、生産、受注の管理、設備の運転状況確認、迅速なトラブル対応等で仕事の効率・クオリティの大幅アップ、人材育成にもつながり高付加価値企業へと成長を遂げる—そのための第一歩の一助としていただくための講演会を、今年度5回シリーズで開催いたします。ぜひお気軽にご参加ください。

◇開会挨拶

大阪科学技術センター 中堅中小企業技術振興委員会

委員長 立石 豊(株式会社シンコーメタリコン 代表取締役)

◇ガイダンス「DX推進の進め方 変革の志とひとの育てかた」<14:10-14:40>

辻野 一郎 氏(DXパワー 代表/関西文化学術研究都市推進機構 コーディネーター)

◇DX事例発表

1.「IoT導入で社員と描く町工場の未来 ～IoTはじめの第一歩から社員と進めるDX活動～」

上田製袋株式会社 代表取締役 上田 克彦 氏 <14:45-15:45>

2.「コロナ禍でのピンチをチャンスに変えたDXへの取り組み」 <15:45-16:45>

ハードロック工業株式会社 代表取締役社長 若林 雅彦 氏

※次ページにサマリー掲載

終了後、各講師と名刺交換をしていただけます。

定員 60名 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、室内は換気いたします。

※室内ではマスクの着用等、咳、くしゃみの飛沫防止にご協力ください。

参加費 2,000円/回(OSTEC非会員 5,000円/回)

※参加費は当日、受付にてお支払いください。領収書をお渡しいたします。

※お釣銭のないようご協力をお願いいたします。

= 講演のサマリー =

◇ガイダンス「DX 推進の進め方 変革の志とひとの育てかた」 <14:10-14:40>

辻野 一郎 氏 (DX パワー 代表
関西文化学術研究都市推進機構 コーディネーター)

2 社の事例発表の導入として、発表の中でぜひ注目いただきたいポイントを挙げ、DX に取り組むに至った課題意識、企業内で円滑に進めていく方法、難しいと思われがちな人材育成のヒントなどを解説いたします。

◇DX 事例発表

1. 「IoT 導入で社員と描く町工場の未来 ～IoT はじめの第一歩から社員と進める DX 活動～」

上田製袋株式会社 代表取締役 上田 克彦 氏 <14:45-15:45>

高度な品質管理が求められる医療用の滅菌袋を製造する中、要求品質の高度化とベテランの引退、人手不足の中で納期に追われる実態から脱却するため、IT 化に挑んできました。一度挫折しましたが、失敗の要因を直視し、自治体の支援も得ながら社員一丸となって IT 推進チームを発足させ、IoT を導入することで稼働状況や作業環境の改善という成果をあげることが出来ました。いかに使えるかを重視して、現場のメンバーが考え、一歩ずつバージョンアップを重ねており、これらの取り組みについてお話しします。

2. 「コロナ禍でのピンチをチャンスに変えた DX への取り組み」 <15:45-16:45>

ハードロック工業株式会社 代表取締役社長 若林 雅彦 氏

新型コロナ感染拡大により人の移動が制限されたため、インフラ設備に採用されていた当社製品は、自ずと売上低迷となりました。更に、新規顧客獲得を展示会に依存してきた今までの営業スタイルができなくなったため、新たにデジタルを使ったマーケティング手法の営業スタイルに移行することを決めました。

その結果、今では毎月 300 件を超える潜在顧客の獲得に成功し、徐々に売上拡大に寄与しております。

併せて、製造の DX に取り組むことで、制限された時間内でも今まで以上の成果を出すことに成功し、点が線にそして面に繋がりがつつあることをお話しさせていただきます。

お申込み・お問い合わせは、こちら ⇒ ostec-ttk@ostec.or.jp

お申し込みは、氏名・所属・役職をお知らせください。

= 本件の担当者 =

一般財団法人大阪科学技術センター 技術振興部 東、中山、森山

電話 06-6443-5320 / FAX06-6443-5319